



▲美山中学校の給食の様子「いただきます」

**A** ④ 八木中学校のスクールバスは、クラブ活動終了後のバス時刻になっていきますので、柔軟な対応ができないか調査します。

**Q** ⑤ 市の地産地消の食材で中学校給食を早期に実施してほしい。  
(氷室の郷)

**A** ⑤ 食育の重大性は認識しており、地元にも素晴らしい食材があるので利用したいと考えています。

(教育長) 現在、教育委員会では学校関係者を中心に委員会を設置して課題検討しており、給食を実施するためには①時間配分②生徒指導③施設・設備④アレル

ギーの現状の4つの課題があると報告されています。小学校給食の現場も視察し、その結果を年内にまとめるよう進めていただいているところです。

**Q** ⑥ 日吉町生涯学習センターが月曜日定休日となったが、今年は振替休日などで月曜日が6回休みとなる。来年も5回ある。連休に使いたい人もあるが、なぜ月曜日を定休日にしたのか。  
(日吉市民センター)

**A** ⑥ (教育長) 月曜日の休館措置は以前から実施しており、休館であっても問い合わせに対応できるように職員は勤務していました。しかし、休館日に連絡や問い合わせなどがほとんどない状況のため、社会教育課が対応できる体制とし、職員が勤務しない休館日としました。休館日をいつにするかは、これまで月曜日の休館が定着しているため検討する必要があります。

**Q** ⑦ 市では中学3年生まで子宮頸がんの公費助成があるが、高校生以上に対する対応や受け皿について教えてほしい。  
(園部公民館)

**A** ⑦ (福祉部長) 中学3年生までは、予定では国・府・市で等分の費用負担でしたが、国の負担でできることになったため高校生までの拡大を考えています。決まり次第、早くお知らせして必要なものについては受けただけよう考えています。

※平成23年1月11日から平成24年3月31日まで中学1年生から高校1年生までを対象として、市内の協力医療機関で無料接種していただけます。平成24年度以降は、現在、国において、定期の予防接種化に向けて検討されています。

**Q** ⑧ 地域で高齢者が元気に暮らしているため、集落単位で社会福祉協議会、市、ボランティアが協力できる体制を作れないか。  
(美山知井会館)

**A** ⑧ 市役所だけでできることは限られています。地域を借りて課題解決をしていきたいと考えています。社会福祉協議会や民生児童委員協議会の協力を得ながら地域の実情に合った安心・安全のためのシステムづくりが必要となります。



▲高齢者の相談窓口「南丹地域包括支援センター」。市役所本庁(園部)、社会福祉協議会本所(日吉)に設置し、高齢者にかかわるさまざまな相談に応じえています

**Q** ⑨ 要介護度4、5の重度な方が、施設へ入ろうと希望しても長期の待機をしなければならぬが、どのような対策をしているのか。公的な介護施設に入れないければ、家族が苦勞するのはどこも同じである。高齢者が増加する一方であるが、今後の展望はあるのか。  
(西本梅小学校)

**A** ⑨ 全市的に高齢化は進んでおり、介護保険や後期高齢者医療などさまざまな課題があります。市内の介護保険施設は待機者があるのも事実です。市内において大規模な特別養護老人ホームの建設は困難な状況ですが、今後も在宅サービスの環境を整え、施設と在宅の両面でのケアを充実させることが必要であると考えています。